



no. 157

2012年(平成24年)
2月20日発行

この樹どんな樹?見に行こう! / トチノキ(栃の木)
みどり探訪 / 南荻窪天祖神社 キンギョツバキ
緑の歳時記 / ハゼラン
みどりの窓 / 「みどりのボランティア杉並」 会員募集
「みどりのベルトづくり」リポート
園芸ワンポイント / ブルーベリー

この樹どんな樹? 見に行こう!

トチノキ(栃の木)

京王井の頭線浜田山駅の西側、高井戸中学校の前から三井の森公園に続く道の両側に、トチノキ(トチノキ科)の美しい並木があります。沿道両側に12本、この樹はすべて区の保護樹木に指定されています。

トチノキは天狗の団扇のような大きな葉が特徴の落葉高木です。5~9枚の小葉が集まって、日本では最大級といわれる長さ50cmにもなる1枚の大きな葉をつくれます。

初夏には枝先にローソク状に盛り上がった白い花を咲かせ、秋には果実がなり、それが熟すと厚い果皮がとれてクリに似た大きな種子(とちの実)を落とします。この実は縄文時代から重要な食料で、今日でもとち餅などにして食べられています。

今の季節は、大きな樹の枝の先端にきらきらと光る大きな冬芽や、葉が落ちた後、枝に残る葉痕(ようこん)を見ることができます。冬芽が光って見えるのは、寒さや乾燥などから身を守るためと考えられている粘り気のある水飴状の樹脂を分泌しているからです。葉痕はハート型や馬蹄型などいろいろな形があり、これらを観察してみるのも楽しいのではないのでしょうか。

真っ青な大空に枝を伸ばし、キラキラと光り輝くトチノキの芽を見に出かけませんか。暦の上では雨水も過ぎ、春の訪れで少し膨らんだ芽を見つけることができるかも…。



とちの実



冬芽と葉痕



葉



みどり探訪

南荻窪天祖神社 キンギョツバキ（金魚椿）

南 荻窪二丁目の天祖神社の鳥居をくぐって参道を進むと、社務所前の椿の垣根が目にとまります。

その葉をよく見ると、葉っぱの先端が金魚の尾っぽのように三つに分かれている珍しい形に、思わず目を見張ります。

この椿はキンギョツバキと言って、野生の椿の突然変異によって生まれた大変珍しい園芸品種です。

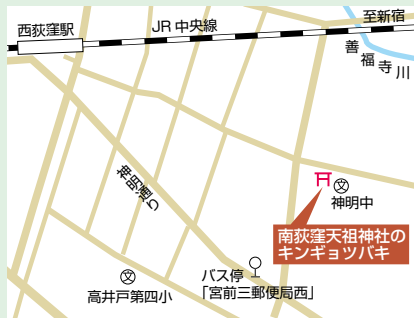
神社の境内は、夏には朝のラジオ体操、秋には恒例になったお神楽、新年には初詣の人の波で賑やかになります。

キンギョツバキは、冬から春にかけて木々が新芽の準備をしている頃、静かな境内に赤い花を咲かせて、華やかで艶やかな色合いを演出してくれます。

このキンギョツバキは、昭和53年に社殿や社務所などを改築した折に、ご自宅で椿をたくさん育てられていた当時の総代さんがキンギョツバキを選んで植えられたものなのだそう。

この神社の境内にある木々の中には、氏子さんや近所の皆さんから頂いたワビスケやオトメツバキなども植えられていて、地域の方に大切にされています。

上の写真は1月末に撮影したキンギョツバキの様子です。今はまだ固い蕾ですが、もう少し暖かくなると赤い花を咲かせ、春の訪れを知らせてくれます。



緑の歳時記 区内でよく見かける帰化植物

ハゼラン（緑蘭・爆蘭）

スベリヒユ科、熱帯アメリカ原産の一年草

日 本へは明治の初期に観賞用として渡来し、庭などに栽培されたのが野生化したものです。

全体にやわらかで無毛です。茎は直立し、高さ30～60cm、葉は長さ5～7cmで卵型のとがった方を下にしたような形です。花は夏から晩秋にかけて咲き、紅色の小花をつけます。がく片は2枚ありますが、やがて落ちてしまいます。

東京も年々暖冬で、日当たりの良い所では、冬でも花が咲いているものや、赤い実を見ることができます。半耐寒性でとても強く、管理も不要で、花後すぐに実がつき、こぼれ種でよく増えます。

和名のハゼは何を意味するか定かではありませんが、花がまばらに咲くため、米花（もち米を炒って爆ぜさせたあられ菓子）に似ているのでという説や、線香花火が飛び散る様子に似ているから爆蘭になったという説などがあります。また、サンジソウ（三時草）とも呼ばれていて、これは午後3時頃に花が咲くか



つぼみ

花

下より見た花
2枚のガク片

ら、あるいは花がしぼむことからついた名前とか…。

さて、どちらが正しいか、皆さんで観察してみてもいかがでしょう。

「みどりのボランティア杉並」第8期会員募集！

長寿応援ポイント「地域貢献活動」対象事業

みどりのボランティア杉並は、地域緑化に関するボランティア活動を始めようとする方の、きっかけの場です。会員は生活者の視点を大切にしながら、仲間と一緒に区内のみどりを守り、増やし、育てる活動を行います。

■どんな活動をするの？

区が活動内容を示すだけでなく、ボランティアの方々同士で話し合い、活動内容を考えていただきます。

これまでの活動内容は、樹木・草花の維持管理、樹名板設置、本紙「みどりとひと」の発行などです。

■誰と活動するの？

お住まいが比較的近い方々と活動していただきます。

現在は区内を南北に分けて2つのグループで活動していますので、同様の地域分けで先輩ボランティアと一緒に活動していただけます。

■いつ活動するの？

活動日は活動内容に合わせて決めていただきます。

屋外での活動・話し合いは平日の昼間がほとんどです

が、土曜日の活動もあり、都合に合わせて平日・休日どちらも活動が行われます。活動の頻度は月2～3回です。

■どこで活動するの？

現在は、公園や学校、いきの森（市民緑地）での活動が主です。

■「花咲かせ隊」や「公園育て組」とは違うの？

違います。みどりのボランティア杉並は活動内容が多岐にわたり、活動場所が一つではないことが特徴です。



剪定講習なども行います

●活動までの流れは？

【1】まずは、ご応募下さい！

●登録資格

区内在住・在勤・在学の方、または区内に活動場所を希望される方で、次に該当する方

(1)無報酬で活動できる方

(2)みどりに関心を持ちボランティア活動に理解と意欲のある方

●登録期間

平成24年4月～26年3月

(原則は2年間。1回に限り更新できますので、最長4年間登録できます)

●申込方法

ハガキ・ファクスで、住所・氏名・連絡先と「みどりのボランティア杉並 参加希望」と書いて、みどり公園課みどりの計画係へ(「問い合わせ先」参照)

●締切

平成24年3月12日(必着)

【2】3月末～4月上旬に、説明会・登録のご案内をお送りいたします。

【3】4月に説明会を開催します。説明会

終了後、登録用紙に記入いただき、登録完了です。(説明会に参加できない場合、資料をお送りいたします)

【4】4月下旬～5月上旬に活動がスタートします！

●問い合わせ先

杉並区みどり公園課みどりの計画係

〒166-8570

杉並区阿佐谷南1-15-1

Tel : 03-3312-2111(代表)

Fax : 03-5307-0697

「みどりのベルトづくり」レポート

「みどりのベルトづくり」(→メモ)は、現在までに計13件の民有地での緑化を行いました。

今年度は作業当日(11/19)、あいにくの雨でとても寒い中での作業となりました。

しかし、参加した皆さんはそんな雨にも負けず、「最後までみんな一緒に頑張りましょう！」という思いで取り組んでいました。

また、参加者の中には「今回で3回目」という方もおり、手馴れた様子でプランター作り、植え付けを行っていました。

これからもまちのみどりを増やす活動を、地域の皆さんと一緒に広げていきます！



▲専門家のアドバイスのもと、まちの方自身が作業します

緑化が難しい場所でも、工夫すれば緑化できます。



メモ

みどりのベルトづくりって？

自分のみどりとお隣のみどりをつないで、まちのみどりを広げていく取り組みです。平成21年4月に高円寺南二・四丁目と三丁目の一部、高円寺北二丁目の一部をモデル地区に指定し、現在3団体と協定を結んで事業を進めています。協定を結んだ団体には緑化資材の一部を提供し、道路沿道の緑化をお手伝いします。

◆「高円寺北一みどり公園」が開園しました！

「高円寺北一みどり公園」(高円寺北1-28-2)が、昨年10月15日に開園しました。

既存の樹木を活かしながら、明るく開放的な草地広場として整備しました。



◆「落ち葉感謝祭2011」を開催しました！

当日(12/3)はあいにくの大雨で、「落ち葉掃き」は一部の会場を除いて中止となりました。

しかし井草森公園では、管理事務所内で剪定枝工作やリース作りなどの催しを行いました。



みどりに関する相談は
塚山公園みどりの相談所
 ☎03-3302-9387
 杉並区下高井戸5-23-12
 毎週土・日曜日 午前9時～午後4時30分
 休所日: 年末年始(12/29～1/3)



ブルーベリー (ツツジ科スノキ属)

●品種を選ぶ

ブルーベリーは冷涼多雨の気候に適したノーザンハイブッシュ系、暖地に適したラビットアイ系、さらに亜熱帯地域にも栽培可能なサザンハイブッシュ系があります。

各系統には早生種、中生種、晩生種の品種があり、自家結実性ですが、他家受粉によって実つきがよくなり果実の肥大が促進されるので、同じ系統の中の2品種以上の混植を行います。

●苗木

若い苗木は株が充実していないので、3年生以上の大苗を選ぶとすぐに果実を楽しむことができます。

●植え付け用土 (鉢植)

用土は酸性土壌を好むので、酸度未調整のピートモスと鹿沼土を同じ量ブレンドしたものにします。

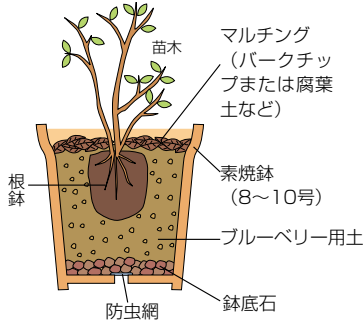
根は乾燥に弱いので、多少深めに植え付け、乾燥防止のマルチングをします。

●肥料

肥料分が濃いと根が傷みやすいので、速効性の肥料は避けて、チッ素、リン酸、カリの同量配合の有機質肥料を施します。

市販の専用の用土、肥料を利用するのも良いです。

植え付け (休眠期)



ブルーベリーは20世紀の初めにアメリカで野生種から改良されて、今日では多くの優良品種が育成されています。

●水やり

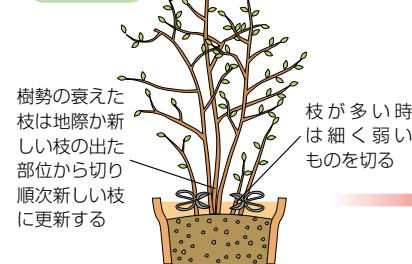
鉢土が乾いてきたら、鉢底から流れ出るまでたっぷり与えますが、与え過ぎて過湿にならないようにメリハリをつけて与えるようにします。

●剪定

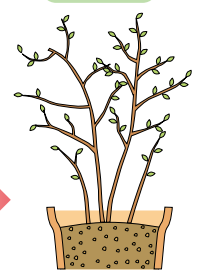
株元の細く弱い枝、込み合ってる枝を剪定します。5年以上経って樹勢の衰えた古い枝は、実つきが低下するので若い枝に更新します。

ラビットアイ系は樹勢が強いので、夏にも込み合ってる徒長枝を剪定するようにします。

剪定前



剪定後



●置き場所 (鉢)

日当たりと風通しの良い場所で管理します。

◆年間管理表

作業	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育状態		休眠期		萌芽	開花	新梢伸長期			紅葉				
水やり		鉢土が乾いてきたら			夏は朝夕たっぷり					鉢土が乾いてきたら			
肥料		元肥			追肥			お礼肥					
主な作業		剪定 植え付け、植え替え			剪定(必要に応じて)					植え付け、植え替え			



編集後記 「みどりとひと」は、みどりのボランティアと協働で編集しています。

- 今は花の少ない季節ですが個人のお宅のバラ、公園や緑地のカガネ、イカリ等、冬の空に赤い実が美しく、心をなごませてくれます (山)
- 寒い中でも梅の蕾がふくらんで、木々の芽も春に備えてちゃんと準備されていて、自然の力の偉大さを感じます (原)
- 取材で見たトチノキ、大きな冬芽をつけて着々と春への準備中です。そういえば、いつの間にか日が伸びてきましたね。春よ、早く来い! (朋)
- 東日本大震災からはや1年、樹々の春芽もまた息吹き始めました (中)
- 天祖神社は<ご近所さん>ですが、こんな椿があるとは知りませんでした。どんな花が咲くか楽しみです。(芳)
- 極寒の2月とはいえ、木々にはロウバイ、マンサク、サンシュユ、トサミズキなど黄金色の花が開花。春はもう来ているのですね (羽)
- 人知らず 金魚が泳ぐ 境内かな (石)

みどりの新聞 みどりとひと157号 平成24年2月20日発行

編集/みどりのボランティア
 編集・発行/杉並区都市整備部みどり公園課 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎03-3312-2111
 「みどりとひと」は区ホームページでもご覧いただけます。http://www.city.suginami.tokyo.jp/

